

川南町病児・病後児保育施設

ケアルーム

こどもん 便り

2022年11月号

☎0983-32-0341



令和4年10月より、子育てと就労の両立を支援するために、川南町総合福祉センター1階で病児・病後児保育施設「ケアルームこどもん」がスタートしました。生後6か月から小学6年生の病気のお子さんの保育を行う施設です。どちらにお住まいの方でもご利用いただけます。ご家庭で病気のお子さんを保育できない時に、“ケアルームこどもん”では看護師と保育士が、ご家庭で過ごすように、ゆっくりとした部屋でお子さんの様子を見守ります。



「もしもの時」 のために登録申請を されませんか。

お子さんが病気やケガをしているけど、仕事や用事でお家で保育できない、その「もしもの」時に、スムーズに施設が利用出来るように事前の登録申請をおすすめします。母子手帳とお子さんの健康保険証をお持ちください。子育て支援センター「こどもん」でも申請できますので、スタッフにお声かけください。

予約受付時間が 利用前日の午後5時 までになりました。

施設を利用するためには、病院からの現症連絡票と利用希望日の前日に予約が必要となります。施設予約の受付時間が午後5時までに変更となりましたので、お子さんの午後からの病院受診でも、施設の予約が出来るようになりました。

施設見学会 & 説明会を行いました。



11月12日に施設見学会と説明会を行いました。12月にも開催予定です。ぜひ施設の見学においでください。個別でも対応出来ますので、お気軽にお問い合わせください。



インフルエンザの流行にそなえましょう。

新型コロナウイルス感染症が発生し、近年インフルエンザの流行がありませんでしたが、日本での流行の予測にされるオーストラリアでは、現在急激なインフルエンザ患者の増加が報告され、日本でも、これから大流行する可能性があるそうです。流行すれば、インフルエンザに対する免疫をもたない小さいお子さんは、重症化の心配があります。

ワクチン有効性が損なわれず、副反応が特に増強しないことから、インフルエンザ予防接種とコロナワクチンは同時接種や間隔をあけなくても接種することが可能となっているそうなので、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行にそなえて、ワクチン接種を検討され、日々のうがい、手洗いも心がけて過ごしましょう。

